

第9号様式

契約の内容

契約年月日	令和8年7月22日
契約業者名	日新電機株式会社
契約業者の住所	那覇市久米1丁目4番25号
工事の名称	令和8年度那覇第一地方合同庁舎受変電設備改修工事
工事場所	那覇市樋川1丁目15番15号 那覇第一地方合同庁舎
工事種別	電気工事
工事概要	那覇第一地方合同庁舎地下機械室設置の受変電設備改修工事
工期（自）～（至）	契約締結の翌日から令和9年3月31日まで
契約金額	17,600,000円

第5号様式

予 定 価 格 調 書

金 1 8 , 6 6 7 , 0 0 0 円

(うち消費税相当額 1, 6 9 7, 0 0 0 円)

(入札書比較参考額 1 6, 9 7 0, 0 0 0 円)

(調査基準価格 1 4, 9 2 7, 0 0 0 円)

(調査基準価格の100/110 1 3, 5 7 0, 0 0 0 円)

ただし、令和8年度那覇第一地方合同庁舎受変電設備改修工事

令和8年6月26日

那覇第一地方合同庁舎管理者

支出負担行為担当官

那覇地方検察庁検事正 福 原 道 雄

第 6 号様式の 1

予定価格積算内訳書

工事名 令和 8 年度那覇第一地方合同庁舎受変電設備改修工事

第 6 号様式の 2
工事総括表(1-イ)

金 18,667,000 円 (工事価格 金16,970,000円) (調査基準価格 金14,927,000円) (調査基準価格の100/110 金13,570,000円)					
名 称	摘 要	数 量	単位	金 額	備 考
直接工事費					
部材費等		1	式	9,880,000	
労務費		1	式	789,210	
小 計				10,669,210	

工事総括表(1-ロ)

名 称	摘 要	数 量	単位	金 額	備 考
共 通 費					
共通仮設費		1	式	4 2 5, 7 0 1	
現場管理費		1	式	3, 3 2 8, 4 7 3	
一般管理費等		1	式	2, 5 4 7, 1 6 9	
小 計	(共通費)			6, 3 0 1, 3 4 3	
計	(工事価格)			1 6, 9 7 0, 0 0 0	※千円未満切捨
消費税相当額		1	式	1, 6 9 7, 0 0 0	
総 合 計				1 8, 6 6 7, 0 0 0	

入札調書

件名		令和8年度那覇第一地方合同庁舎受変電設備改修工事					
入札及び開札の場所		那覇地方検察庁記者会見室					
入札日時 令和8年7月1日 午後3時			開札日時 令和8年7月2日 午後1時30分				
入札者 法人番号		1回	2回	見積1回	見積2回		
		金額(千円)	金額(千円)				
1	日新電機株式会社	16,000				落札	
落札決定の理由		予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって入札したため。					
備考		会計法第29条の3第1項による一般競争 当該金額に10%に相当する額(消費税相当額)を加算した金額が、法律上の入札(見積)金額である。 予定価格(税抜価格) 16,970千円 調査基準価格(税抜価格) 14,927千円					
令和8年7月2日 入札執行者 検察事務官 小野 顕 立会者 検察事務官 新城 敦							

第4号様式

競争参加資格確認結果

- 1 工事名 令和8年度那覇第一地方合同庁舎受変電設備改修工事
- 2 部局名 那覇地方検察庁
- 3 入札公告日 令和8年5月25日
- 4 競争参加資格確認結果通知期限日 令和8年6月17日

資格確認申請者	資格の有無	資格がないと認めた理由
日新電機株式会社	有	

- (備考) 1

「資格の有無」の欄には、資格があると認めた場合には「有」と記載し、資格がないと認めた場合には「無」と記載する。
- 2

「資格がないと認めた理由」の欄には、競争参加資格確認通知書と同様の内容を記載する。

入札公告（電気工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

令和 8 年 5 月 2 5 日

支出負担行為担当官

那覇地方検察庁検事正 福 原 道 雄

1 工事概要

(1) 工事名

令和 8 年度那覇第一地方合同庁舎受変電設備改修工事

(2) 工事場所

那覇市樋川 1 丁目 1 5 番 1 5 号 那覇第一地方合同庁舎

(3) 工事内容

地下受変電室設置の微量 P C B 混入可能性がある機器（コンデンサ 3 台、リアクトル 3 台及び零相蓄電器 1 台）の更新及び調整作業を行う。

(4) 工期

令和 9 年 3 月 3 1 日まで

(5) 本件入札手続は、下記 3 に定めるとおり、入札参加申請手続、入札手続等を調達ポータル（<https://www.p-portal.go.jp/>）により行う。

なお、調達ポータルにより難しい者は、支出負担行為担当官の承認を得た場合に限り、入札参加申請手続及び入札手続の全てを書面により行うこと（本件入札手続において「紙入札方式」という。）ができる。

2 競争参加資格

(1) 予算決算及び会計令（以下「予決令」という。）第 70 条及び第 71 条の規定に該当しない者であること。

なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であつて、契約締結のために必要な同意を得ている者は、予決令第 70 条における特別の理由がある場合に該当する。

(2) 本工事の業種区分（電気工事）において、法務省の令和 7・8 年度における電気工事の C 等級以上の一般競争参加資格の認定を受けていること（会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、法務省が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再認定を受けていること。）。

(3) 競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）の提出期限の日か

ら開札の時までの期間に、平成7年1月23日付け法務省営第191号会計課長通達「工事請負契約に係る指名停止等の措置要領の制定及び運用について」に基づく指名停止を受けていないこと。

- (4) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと（入札説明書参照。）
- (5) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（上記(2)の再認定を受けた者を除く。）でないこと。
- (6) 警察当局から、暴力団が実質的に経営を支配する業者又はこれに準ずる者として排除要請があり、法務省大臣官房施設課長が契約の相手方として不適当であると認めていないこと。
- (7) 法務省が発注した工事について、予決令第85条に基づく調査基準価格を下回る価格で契約し、かつ、当該工事の工事成績評定点が65点未満である場合には、その工事成績評定点の通知日の翌日から法務省が発注する工事の入札公告の日までの期間が1か月を経過していること。
- (8) 入札に参加しようとする者は、必ず上記1(2)の工事場所について現地確認を行うこと。

3 入札手続等

- (1) 担当部局 〒900-8578 那覇市樋川1丁目15番15号
那覇地方検察庁会計課管理係
電話098-835-9228（会計課直通）
- (2) 入札説明書等の入手期間及び入手方法
 - ア 入手期間
令和8年5月25日(月)から同年7月1日(水)まで
 - イ 入手方法
入札説明書等は、調達ポータル (<https://www.p-portal.go.jp/>) からダウンロード又は上記3(1)にて交付（休日を除く毎日、午前9時から午後5時まで）
- (3) 申請書の提出期間及び提出方法
 - ア 提出期間
令和8年5月25日(月)から同年6月12日(金)までの休日を除く毎日、午前9時から午後5時まで
 - イ 提出方法
調達ポータルにより提出すること。

なお、紙入札方式による場合は上記 3 (1) の場所に持参若しくは郵送（提出期間内必着。）すること。

(4) 工事場所の現地確認

ア 確認期間

令和 8 年 5 月 2 7 日 (水) から同年 6 月 9 日 (火) までの休日を除く毎日、午前 9 時から午後 3 時まで

イ 確認場所

上記 1 (2) の場所

ウ 申込方法

上記 3 (4) ア期間内に、上記 3 (1) へ電話連絡し、日程調整を行うこと

(5) 入札、開札の日時及び場所並びに入札書の提出方法

ア 入札

(ア) 入札書の提出期限

令和 8 年 7 月 1 日 (水) 午後 3 時まで

(イ) 入札書の提出方法

調達ポータルによる。

なお、紙入札方式による場合は上記 3 (1) の場所に持参又は郵送（提出期間内必着。）すること。

イ 開札

(ア) 開札の日時

令和 8 年 7 月 2 日 (木) 午後 1 時 3 0 分

(イ) 開札の場所

調達ポータル又は那覇地方検察庁 1 階記者会見室(上記 1 (2) の場所)

4 その他

(1) 手続において使用する言語は日本語、通貨は日本円、時間は日本の標準時及び単位は計量法（平成 4 年法律第 51 号）による。

(2) 入札保証金

免除

(3) 契約保証金

納付（保管金の取扱店 日本銀行那覇支店）

ただし、利付国債の提供（保管有価証券の取扱店 日本銀行那覇支店）又は金融機関若しくは保証事業会社の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険の締結を行った場合は、契約保証金の納付を免除する。

- (4) 入札の無効
本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
- (5) 落札者の決定方法
予決令第 79 条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。
おって、落札者となるべき者の入札価格が予決令第 85 条に基づく調査基準価格を下回る場合は、予決令第 86 条の調査を行うものとする。
- (6) 手続における交渉の意図の有無
無
- (7) 契約書の作成の要否
要
- (8) 本工事に直接関連する他の工事の請負契約を本工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無
無
- (9) 関連情報を入手するための照会窓口
上記 3 (1) に同じ。
- (10) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加
上記 2 (2) に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記 3 (3) により申請書を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時に於いて、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
- (11) 詳細は入札説明書による。